

平成24年度 第2学年社会科 シラバス

月	章・单元	学習内容	時間	達成目標	主な評価方法	観点	観点	観点	観点
						①	②	③	④
4	歴史 第4章 近世の日本	2江戸幕府の成立と領国 3産業の発達と幕府政治の動き	21	・江戸幕府の成立と政治の特色を考えさせ、幕府と藩による支配が確立したことを理解させる。 ・産業や交通の発達、文化の形成などを理解させる。	・定期テスト ・ワーク提出 ・ワークシート ・小テスト	○	○	○	○
5									
6									
7	地理 第1編 第3章 世界の諸地域	1アジア州 2ヨーロッパ州 3アフリカ州 4北アメリカ州 5南アフリカ州 6オセニア州	24	・州ごとに様々な面から地域的特色を大観させ、その主題を設けて地域的特色を理解させる。 ・1急速に進む成長と変化 ・2国どうしの統合による変化 ・3主な生産品にたよる生活からの変化 ・4盛んな農業や工業の特色 ・5開発の進展と環境問題 ・6強まるアジアとの結びつき	・定期テスト ・ワーク提出 ・ワークシート ・小テスト	○	○	○	○
9									
10	地理 第2編 第3章 世界の諸地域	1九州地方 2中国・四国地方 3近畿地方 4中部地方 5関東地方 6東北地方 7北海道地方	36	・日本をいくつかの地域に区分し、それぞれの地域について、以下の考察の仕方を基にして、地域的特色をとらえさせる。 ・1環境問題・環境保全に向かう人々のくらし ・2都市と農村の変化と人々のくらし ・3歴史の中で形づくられてきた人々のくらし ・4活発な産業を支える人々のくらし ・5さまざまな地域と結びつく人々のくらし ・6伝統的な生活や文化を守り育てる人々のくらし ・7雄大な自然とともに生きる人々のくらし	・定期テスト ・ワーク提出 ・ワークシート ・小テスト	○	○	○	○
11	日本の諸地域								
12									
1	歴史 第5章 開国と近代日本の歩み	1欧米の進出と日本の開国 2明治維新 3日清・日露戦争と近代産業	24	・欧米諸国における市民革命や産業革命、アジア諸国の動きなどを通して、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解させる。 ・新政府による改革の特色を考えさせ、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて人々の生活が大きく変化したことを理解させる。 ・立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的地位が向上したことを理解させる。 ・我が国の近代産業の発展と近代文化の形成について理解させる。	・定期テスト ・ワーク提出 ・ワークシート ・小テスト	○	○	○	○
2									
3									
合計時数		105	(地理的分野60時間、歴史的分野45時間)						

観点① 社会的事象への関心・意欲・態度
 観点② 社会的な思考・判断・表現
 観点③ 資料活用の技能
 観点④ 社会的事象についての知識・理解

第2学年社会科の評価規準

- 社会的事象への関心・意欲・態度
 - 授業の中で積極的に挙手・発表している。
 - 提出物が期限どおりに出せる。
 - 課題に対して適切にテーマを設定している。
- 社会的な思考・判断・表現
 - 時代背景や地理的要因をとらえ、その背景などを説明できる。
 - 時代背景や地理的要因をとらえ、その変化の要因を説明できる。
 - 学習したことがらを関連づけてとらえることができる。
 - 調査した内容を適切な図やグラフ、文章で表現できる。
- 資料活用の技能
 - 資料を適切に選択できる。
 - 資料や数値、グラフなどを読み取ることができる。
- 社会的事象についての知識・理解
 - 学習した内容についてよく理解している。